2015年度

事業報告書

2015年4月1日から2016年3月31日まで





2015 年アグネスイルミネーション「飛翔〜輝く未来と大空へ〜」

学校法人 平安女学院

Heian Jogakuin (St.Agnes') School

目 次

Ι	「建学の精神」について	• • • •	1
П	理事長・学院長・大学学長からのメッセージ		1
Ш	法人の概要		
	1. 設置する学校・学部・学科等		2
	2. キャンパス		2
	3. 理事・監事・評議員		2
	4. 学院長、学校長、大学副学長・学部長		3
	5. 入学定員、学生数等の状況		3
	6. 教職員の人数		5
	7. 学院の沿革		6
IV	事業の概要		
	1. 法人		7
	2. 大学・短期大学部		6
	3.中学校・高等学校	• • • • •	1 7
	4. 大学附属幼稚園		2 4
٧	財務の概要		
	1. 2015 年度の決算概要	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	2 6
	2. 2015 年度の決算内容		2 6
	3. 財務状況の推移	• • • • • • • •	3 1

I 「建学の精神」について

知性を広げ 望みを高くし 感受性を豊かにし そして神を知らせる

この言葉は、大阪の川口居留地で米国聖公会宣教師として活躍していたクインビー司祭が、1875 (明治 8) 年 3 月 20 日付で本国へ書き送った手紙の中にあります。米国聖公会ミッションの中心人物であったウイリアムズ主教による女学校設立の方針に沿って、その準備にとりかかっていた時に述べられたものです。

この建学の精神は、本学院の教育の根底に流れていますキリスト教精神に基づいた 教育理念であり、今日に至るまで受け継がれています。

Ⅱ 理事長・学院長・大学学長からのメッセージ

「2015 年度 学校法人平安女学院の事業報告書」がまとまりましたのでご報告申し上げます。

2015 年 11 月、中国の浙江外国語学院の 60 周年記念式典に、アメリカやヨーロッパの有名大学が出席の中、アジアの大学の中で唯一本学だけが招かれました。その式典関連行事の一環として、浙江外国語学院の日本語学科学生を中心に講演をさせて頂きました。今回、中国から招かれたことについて、本学の推し進めているおもてなし人材を育てる教育が高く評価されていることを実感致しました。また、学生一人ひとりが社会で活躍するにふさわしい「躾」・「心得」・「愛」を通して、「おもてなし」の心が養われている大学であることを海外にもアピールさせて頂きました。

創立 141 年を迎え、私学を取り巻く状況は極めて厳しくなる中、学院としてはこの厳しい状況を打破するために、これまで以上に学院改革を推進して参ります。特に「平安女学院のミッション宣言」にも掲げている通り、今こそ教職員は魅力ある人間になるため、常に研鑽に努め、危機感を持ち、勇気と創造力により改革を推進して参ります。そして健全な財政に基づき、教学の強化発展を図り、建学の精神であるキリスト教の教えに立ち、日々変革する社会に適応しながら、感受性豊かで、知性と愛のある女性を育成していく所存です。

学校法人平安女学院 理事長·学院長平安 安 学 院 大 学 学 長山岡 景一郎

「平安女学院のミッション宣言」

平安女学院は、21世紀に生きる夢のある学院として、輝くビジョンを 旗印として掲げ、教職員は魅力ある人間となるため、常に研鑚に務め、危 機感を持ち、勇気と創造力により改革を推進します。

全学院が一致協力のもと、中高大一貫教育を進めるための、教育課程を根本から見直すと共に、夢のある学科コースの創造に務めます。

労使協調のもと、健全な財政に基づき、教学の強化発展を図り、建学の精神であるキリスト教の教えに立ち、心身ともに自立し、日々変革する社会に適応しながら、感受性豊かで、知性と愛のある女性を育成します。

Ⅲ 法人の概要

1. 設置する学校・学部・学科等

(2015年4月1日現在)

(1) 平安女学院大学

国際観光学部 国際観光学科 (京都キャンパス)

子ども教育学部 子ども教育学科 (高槻キャンパス)

(2) 平安女学院大学短期大学部 (高槻キャンパス)

保育科

- (3) 平安女学院高等学校(全日制課程 普通科) (京都キャンパス)
- (4) 平安女学院中学校 (京都キャンパス)
- (5) 平安女学院大学附属幼稚園 (高槻キャンパス)

2. キャンパス所在地

(2015年4月1日現在)

京都キャンパス	京都府京都市上京区下立売通烏丸西入五町目町172番地の2
高槻キャンパス	大阪府高槻市南平台五丁目81番1号

3. 理事·監事·評議員

(2015年4月1日現在)

[理 事] (5人)

理事長 山岡景一郎 学院長、大学学長

常務理事 ※坂口 慶治 大学副学長

理 事 浦地 洪一 元 中学校高等学校校長

理 事 磯野 眞紀子 短期大学部学部長

理 事 黒田 裕 ウイリアムス神学館副館長

※坂口常務理事は2016年2月22日に辞任し、2016年3月22日付で山岡祥子理事が就任しました。

[監事] (2人)

監 事 西口 博之 大阪大学大学院非常勤講師

監 事 下元 光明 司法書士

[評議員] (11人)

山岡 景一郎理事長黒井 いく国際観光学部教授※坂口 慶治常務理事山岡 祥子国際観光学部教授浦地 洪一理事大峯 有次郎 学校法人職員磯野 眞紀子理事格谷 佳与子 校友会常任幹事黒田 裕理事戸田 貴子 大学後援会顧問

谷口 吉弘 副学長、中高校長

※坂口評議員は2016年2月22日に辞任し、2016年3月22日付で毛利憲一氏(平安女学院大学国際観光学部准教授)が就任しました。

4. 学院長、学校長、大学副学長・学部長

(2015年4月1日現在)

〔学院長〕

名誉学院長 千 玄室 学院長 山岡 景一郎

〔平安女学院大学・短期大学部〕

[平安女学院中学校高等学校]

学 長

山岡 景一郎

校長

谷口 吉弘

副学長・国際観光学部長 坂口 慶治

谷口 告弘 [平安女学院大学附属幼稚園] 副学長

子ども教育学部長 ※広滝 道代 園 長 金子 真理

短期大学部長

磯野 眞紀子 !

※子ども教育学部長は、2015年9月1日付で三木正博氏に交代しました。

180

5. 入学定員、学生数等の状況

(2015年5月1日現在)

111

487

(1)平安女学院大学

学 部

国際観光学部 子ども学部

学 科	入学	収容 定員		-	在学生数		
字 科	定員	⊬ 貝 ※ 1	1年	2年	3年	4年	計
国際観光学科	90	380	56	65	67	63	251
子ども学科	90	380	57	52	79	48	236

113

117

計

総

(2) 平安女学院大学短期大学部 保育科

(単位:人)

146

(単位:人)

入学 定員	収容 定員		在学生数	
定員	定員	1年	2年	計
100	200	76	86	162

760

(3) 平安女学院高等学校

(単位:人)

入学	収容		在学生数						
定員	定員	1年	2年	3年	計				
320	960	136	100	101	337				

(4) 平安女学院中学校

(単位:人)

入学 定員	収容		在学	生数	
定員	定員	1年	2年	3年	計
160	480	31	39	51	121

^{※1} 各学部の編入学定員 20 人を含む

(5) 平安女学院大学附属幼稚園

) _	平安女学院力	卜学附属幼稚 園	3			(単位:人)		
	3歳児 収容		在園児数					
	定員	定員	3歳児	4歳児	5歳児	計		
	25	95	22	20	30	72		

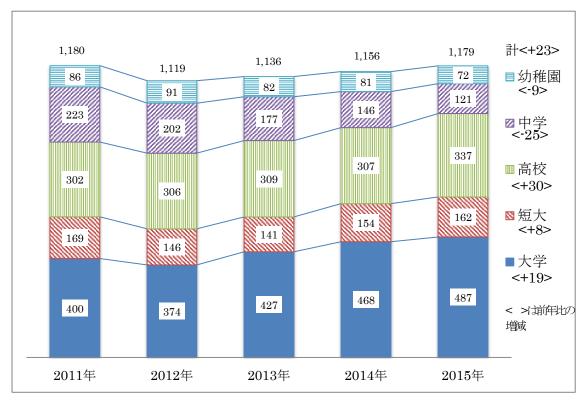
(6) 平安女学院 学生・生徒・園児総数・新入生総数

(単	(7	λ)
(==	11/.	$/\setminus I$

		学生・生徒・	学生・生徒・園児数 ()内は「新入生数」					
		2014年5月1日 現在	2015年5月1日 現在	年間増減	2016年5月1日 現在			
ı	国際観光学部	236 (65)	251 (56)	+15(-9)	255 (58)			
大	子ども学部	232 (53)	236 (57)	+4(+4)	236 (47)			
	小 計	468 (118)	487 (113)	+19(-5)	491 (105)			
短	期 大 学 部	154(86)	162 (76)	+8 (-10)	129 (57)			
平安	女学院高等学校	307 (100)	337 (135)	+30 (+35)	392 (156)			
平安女学院中学校		146(38)	121 (31)	-25(-7)	124 (55)			
大学附属幼稚園		81 (25)	72 (26)	-9(+1)	78 (36)			
	在学生総数	1, 156 (367)	1, 179 (381)	+23 (+14)	1, 214 (409)			

(7) 平安女学院 学生・生徒・園児総数の推移

(単位:人)



6. 教職員の人数

(2015年5月1日現在)

(1)教員

平安女学院大学・短期大学部 () 内は、特任教員内数

(単位:人)

豆 八			兼任	合 計				
区分	教授	教授 准教授		助教	計	(非常勤講師)		
国際観光学部	11(7)	8(1)	1(1)	0(0)	20(9)	17	37	
子ども学部	7(3)	5(0)	4(0)	0(0)	16(3)	15	31	
大学計	18 (10)	13(1)	5(1)	0(0)	36 (12)	32	68	
短期大学部	5(3)	4(0)	1(1)	3(0)	13(4)	8	21	

平安女学院高等学校

(単位:人)

豆 八		専 任						A ₹1.
区分	学校長	副校長 教諭 助教諭 常勤講師 計	<u> </u>	(非常勤講師)	合 計			
全 校	1	1	32	1	5	40	18	58

平安女学院中学校

(単位:人)

区公			専	任			兼任	스 킈.
区分	学校長	副校長	教諭	助教諭	常勤講師	計	(非常勤講師)	合 計
全校	0	1	11	1	2	15	7	22

[※]学校長・副校長は中学校・高等学校兼務

平安女学院大学附属幼稚園

(単位:人)

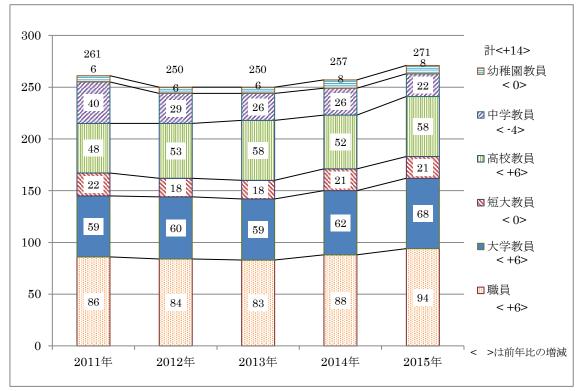
		専	任		兼任	合 計
区分	園長	教諭	嘱託	計		台 計
全園	1	6	1	8	0	8

(2)職員 (単位:人)

区分	法人本部	大学短大	中学高校	幼稚園	合 計
専任職員	12	15	9	0	36
嘱託	7	21	4	0	32
契約職員	0	1	2	0	3
パートタイマー	1	11	3	8	23
計	20	48	18	8	94

(3) 教員・職員数の推移

(単位:人)



7. 学院の沿革

- 1875年 9月 米国聖公会宣教師ミス・エレン・G・エディが、大阪の川口にあつた居留地内に 「エディの学校」を設立、生徒3名
- 1880年 4月 学校名を聖書の言葉から「**照暗女学校**」(英語名St.Agne's School) と改称
- 1892年 7月 米国聖公会は、京都での宣教を決議し、照暗女学校についても京都移転を決定フィラデルフィア市聖三一教会からの寄付3,000ドルにより、学校と教会の用地 1,672坪(5,520㎡)を取得(教会と現中高敷地の68%)
- 1894年11月 校名を「**平安女学院」**と改め、翌年4月の京都での開校を決定
- 1895年 6月 新校舎(現「明治館」) が落成
 - 9月 始業式。9月に新入生12名が加わり、生徒20名
- 1915年 4月 「聖三一幼稚園」を開設
- 1947年 4月 新たな六三制教育制度のスタートに合わせ、「平安女学院中学校」を設置
- 1948年 4月 「平安女学院高等学校」を設置
- 1950年 4月 「平安女学院短期大学」を開学
- 1966年 4月 聖三一幼稚園を「平安女学院幼稚園」に改称
- 1987年 4月 短期大学、幼稚園を大阪府高槻市南平台に新設した高槻キャンパスに移転
- 2000年 4月 創立125周年を機に「平安女学院大学」を滋賀県守山市にて開学
- 2002年 4月 短期大学を「平安女学院大学短期大学部」に改称
- 2005年 4月 高槻キャンパスにびわ湖守山キャンパスを統合
- 2007年 4月 研究環境を考慮し、「**国際観光学部**」を京都キャンパスに開設 幼稚園を大学の附属とし、「**平安女学院大学附属幼稚園**」に改称
- 2008年8月 旧京都地方裁判所所長官舎(2,148㎡)を大学施設として取得(現「有栖館」)
- 2009年 4月 大学「生活福祉学部」の募集を停止し、新たに「子ども学部」を開設
- 2014年 4月 高等学校に「幼児教育進学コース」開設
- 2015年 4月 大学「子ども学部」を「子ども教育学部」に名称変更

IV <u>事業の概要</u>

1. 法人

(1) 主要行事等について

ア. 141 周年創立記念式典

2016年1月21日、平安女学院141周年創立記念式典を挙行しました。聖アグネス教会で創立記念礼拝・式典を執り行った後、永年勤続者・アグネス賞の表彰を行いました。

(ア) 永年勤続(25年) 表彰 (敬称略)

氏 名	所 属 等	就任年月日
郡山 玲子	中学校高等学校教諭	1990年4月1日

(イ) アグネス賞表彰者一覧表 (敬称略)

賞区分	氏名・団体名	表 彰 理 由
貢献賞	森本 キミ	群馬県桐生市・横須賀市の土地を寄附していただいた。
功労賞	木田 巧 (中学校高等学校教諭)	本校の吹奏楽部顧問・指揮者として、部活動指導に携わり、 8年ぶりに関西吹奏楽コンクールへの出場を果たした。
努力賞	レセプショニストクラブ (大学 国際観光学部)	新聞やテレビの取材を通して平安女学院大学の教育目標である「貴品女性」及び「おもてなし」を広く知らせた。
努力賞	「きゅんきゅん京都」制作 プロジェクト (大学 国際観光学部)	京都市交通局と協働し、京都市地下鉄全駅から発信する案 内リーフレットを作成し、平安女学院大学の名前を京都市 民、観光客にPRした。
努力賞	人形劇部「クローバー」 (短期大学部 保育科)	高槻市内の公民館、滋賀県の児童館、大阪市や宇治市の保 育所や大学祭などで積極的に活動し社会貢献に尽力した。
努力賞	バレーボール部 (大学 子ども教育学部4年)	2015 年度、関西大学バレーボール連盟女子秋季リーグ戦 において優勝し、次年度の5部リーグ昇格が決まった。
努力賞	伊与田 美咲 (子ども教育学部4年)	高槻キャンパス平女祭において、大学祭実行委員長を務め 尽力した。
努力賞	東優希、永田和奈、中川こころ (中高体操部 高校3年生)	高校3年間、厳しい練習に耐え、インターハイに出場。京 都府内大会では個人、団体ともに優秀な成績を収めた。
努力賞	福原 正美 (高校3年生)	「第8回京都府高等学校英語スピーチコンテスト」 2位 入賞。京都府代表として、近畿大会出場決定した。

イ. 有栖館(国の登録有形文化財)

2015年の有栖館特別公開は、4月3日から7日の5日間と10月30日から11月3日の5日間に実施し、合わせて約1,400名の方が来館されました。

(2) 寄附金募集事業

《2015年度 寄附金(募金)額の前年比》

(単位	:	件、	万円)
\ -//-	•	111	/2 1/

寄附内訳	件数	金額	前年比
①教育強化募金	37	152	-246
②学院振興寄付	3	95	-292
③文化財保存整備事業	16	174	+65
④奨学金事業	159	48	-4
⑤使途指定寄付	9	972	+307
合 計	224	1,441	-170

况 初 前 n - 1,421 +1,352		物	寄	附	-	7,427	+7,352
------------------------	--	---	---	---	---	-------	--------

(3) 学債の発行

ア、学債の発行・残高状況

	件数	金額
①前期末学債残高	189	58,030
②2015 年度の学債発行	12	2,420
③2015 年度の学債償還	3	60
③期末学債残高(2016年3月末)	198	60,390

(金利)

- ・2014 年度 3 年物…1.10% 5年物…1.30%
- ・2015 年度 3 年物…0.50% 6 年物…0.60%

イ. 期末(2016年3月末) における学債申込者内訳

	残高件数	残高金額
理事・評議員・教職員等	31	5,150
大学在校生・保護者・保護者親戚	58	18,270
卒業生・校友会等	109	36,970
合計	198	60,390

(単位:件、万円)

(単位:件、万円)

(期末残高)

- 2013 年度末
- … 1,520万円
- . 2014 年度末
- …58,030 万円

(4) 校友会の活動

ア・校友会京都支部会を開催

2015年7月4日、京都キャンパス明治館で「ヴァイオリン・ピアノコンサート」を開催 しました。

イ. ホームカミングデー2015

2015年11月21日、卒業生57名を含む、113名の校友会会員に出席いただき、ホームカ ミングデー2015 を開催しました。校友会総会・京都支部総会に続く懇親会では、高校幼児 教育進学コースの生徒たちが日ごろの学習の成果を発表しました。

ウ. 校友会役員

2015年11月21日、校友会総会では、2014年度決算・事業報告、2015年度予算・事業計 画、校友会役員選任・会計監査選出が提案どおり承認されました。京都支部総会では、2014 年度決算・事業報告および2015年度予算・事業計画が提案どおり承認されました。

【平安女学院校友会 役員・会計監査 名簿 】※幹事(12名)は省略

役員	氏 名	会員区分	役 員	氏 名	会員区分
名誉会長	山岡 景一郎	第2号会員	常任幹事	前田 康子	第1号会員
会 長	磯野 眞紀子	第1号会員		今井 千和世	第2号会員
副会長	黒井 いく	第1号会員	"	大峯 有次郎	第2号会員
IJ.	菅原 さと子	第1号会員	"	谷口 吉弘	第2号会員
IJ.	戸田 貴子	第3号会員			
常任幹事	井上 厚子	第1号会員	会計監査	栗田 康文	第2号会員
IJ	格谷 佳与子	第1号会員	IJ	森 天宏	第2号会員

※任期は、2016年9月30日まで

2. 大学 短期大学部

(1) 主な教育活動とイベント

ア. 大学全体

(ア) 平成27年度 教員免許状更新講習の開講

2015 年 8 月 4 日から、8 月 19 日にかけて、京都・高槻両キャンパスに於いて教員 免許状更新講習を開講、高槻キャンパスでは、150 名を超える受講者が、現在の教 育を取り巻く環境や、生徒指導、学校内の危機管理等について学んで頂きました。 また、京都キャンパスでは、選択科目の「京都の伝統文化 I、II、III」を開講。 たくさんの受講者が参加され、京都の街を再発見するフィールドワークや、裏千家 今日庵での茶道体験等、盛りだくさんの内容で好評を博しました。

(イ) アグネス・イルミネーション 2015 が点灯

11 回を数えるアグネス・イルミネーションが 2015 年 11 月 21 日に点灯されました。「飛翔〜輝く未来と大空へ〜」をテーマにメインディスプレイとしては過去最大。 飛行機から、富士山をはじめとした世界遺産を見下ろすという構図となっています。 また、高槻キャンパスでも「森の宝物」をテーマに、白を基調にした清楚なトーンをベースとしたイルミネーションが 12 月 3 日より点灯。両キャンパスとも 12 月 25 日まで毎日、16 時 30 分から 21 時まで点灯されました。

また、平安女学院と大阪ガスは、温室効果ガス排出削減の認証制度「J-クレジット制度」を活用し、両キャンパスで実施している「アグネス・イルミネーション 2015」から排出されるすべての CO_2 をカーボンオフセットしています。

(ウ) クリスマスカンタータ 2015 を開催

2015年12月13日、高槻キャンパス・ウイリアムズホールで、在学生、卒業生、附属幼稚園児、保護者、教職員ほか地域の方々などが参加し、年末恒例のイエス・キリスト降誕劇「クリスマス・カンタータ」を行いました。

(エ)囲碁女流名人戦を有栖館で開催

産経新聞社主催の囲碁タイトル戦「第28期 囲碁女流名人戦三番勝負」の第1局が、2016年3月3日午前9時30分から、本学の有栖館で行われました。

また、3月4日には、山岡大学学長より謝依旻 **女流**名人に本学客員教授の委嘱状が渡されました。

(オ)京都市中央市場との包括連携協定を締結

この協定は、「観光」と「おもてなし」を学ぶ女子大生の視点から、京の食文化の 継承と創造に主体的に関わり、地元の食産業の活性化に寄与しようとするものです。

イ. 国際観光学部

(ア) 京都市交通局との連携事業の本格展開

2015 年 3 月 25 日に、京都市交通局との間で、①京都観光の振興、②公共交通の利用促進、③大学の教育・研究活動の充実、④地域の活性化及びまちづくりの推進、

⑤駅のにぎわいの創出、を目的とする「観光及び公共交通の振興に関する協定」を 締結しました。

この協定に基づく連携事業の第1弾として、国際観光学部学生が、地下鉄駅周辺の観光スポットやお店などを紹介する情報誌「きゅんきゅん KYOTO」の発行に取り組み、7月22日に地下鉄京都駅コトチカ京都広場で、「きゅんきゅん KYOTO 創刊号」の配布イベントを行いました。また、レセプショニストクラブのメンバーが、「一日学生駅長」の名称で、京都市営地下鉄の新しい顔として、「きゅんきゅん KYOTO」の配布や様々なイベント活動に携わることになりました。

(イ) 外国人観光客向けフリーペーパーの編集に参加

外国人観光客向けフリーペーパー「Why KYOTO?」の創刊第1号において、国際観光学部の2年生と3年生の有志が編集に加わり、「北山」地域にある、おいしいお店の紹介ページを担当しました。

ウ. 子ども教育学部

(ア) 2015 年度アグネス教師塾の開催

「アグネス教師塾」は、公立の小学校・幼稚園教諭、保育士を志望する子ども教育学部の学生の採用試験合格を支援する目的で 2014 年度から開設。今年度はプログラムをさらに充実させ、3期に分けて開講し、2015年5月6日に入塾式を行い、5月13日からは第1期を開講。12月16日の卒塾式をゴールに、学内外の講師陣が基礎学力(理数)・教職教養・面接対策・採用試験対策についてきめ細かい指導を行ないました。

結果、公立小学校教員採用試験に7名が合格、講師として採用されていた卒業生2名も教員としての本採用が決まりました。これで子ども教育学部は第1期の卒業生以来、4年間で30名を超える小学校教員を輩出することとなりました。

この他に、2015年度は公立保育所5名の合格者を出すことができました。

(イ) 「夏休み子ども教室」

小学生のみなさんに「学ぶ楽しさ」、「知るよろこび」を伝えることを目的にした連続講座「夏休み子ども教室」を、2015年8月1日・2日・23日の3日間、高槻キャンパスで開講しました。「お味噌づくり体験」をはじめ、どの講座もおおぜいの親子の皆さんのご参加を頂き、盛況裡に終えました。

(ウ) 今年から始まった海外キッズイングリッシュ研修

2015年8月15日~8月31日の日程で、海外キッズイングリッシュ研修を実施し、 1~4年生の35名の学生が参加しました。ホームステイをしながら、ニュージーランド国立ワイカト大学パスウエイカレッジ(WPC)で子ども教育向けの英語を学び、現地の小学校や保育園で子どもと関わりながら、学んだことを実践しました。

工. 保育科

(ア) ひまわりの種を植栽

2015年4月22日、保育科1年生がひまわりの種を植えたところ、7月13日に最初の花が咲きました。なお、種は、被災した気仙沼で咲いていたものを平安女学院中学校高等学校が譲り受け、育てたものです。

(イ) 高槻ジャズストリートのボランティア

2015年5月3日、保育科1年生が高槻ジャズストリートのボランティアに参加し、パンフレットの配布、会場内のごみ分別作業を行いました。

(ウ) 京都やんちゃフェスティバルにボランティア参加

2015年10月24日、梅小路公園で開催された「京都やんちゃフェスティバル」に、保育科1年生がボランティア参加し、来場した子どもたちにおもちゃづくりの指導を行いました。

(エ)「こどもまつり」の開催

2016年2月8日、保育科の1年生と2年生は、幼稚園児と「どんぐりの森」の親子をお招きして、「こどもまつり」を開催しました。第1部では2年生の演じるブラックライトシアター「スイミー」を、第2部では子育て支援施設「どんぐりの森」に来られた親子に、学生リーダーが演じるオペレッタの「まほうよりもすてきなもの」を鑑賞していただきました。

才. 学生活動

(ア) 全学生参加の運動会を実施

2015年5月26日、京都府立体育館で、学生会主催の「全学合同運動会」が行われました。運動会には、京都・高槻両キャンパスのほとんどの学生が参加。学長をはじめ、教職員や保護者も加わり、懇親と交流の場となりました。

(イ) 平成 27 年度京都府名誉友好大使

平成27年度京都府名誉友好大使に、本学国際観光学部3年、交流留学生の李瓊瑞(リケイズイ)さんが選ばれ、2015年6月19日に、京都府立府民ホールで任命式が行われました。京都府名誉友好大使は京都府内で勉学する外国人留学生の中から選抜され、1年間の任期中、京都府の国際化推進事業に協力し、京都府の国際化推進事業に協力し、京都府の国際化推進に貢献する任務を行います。

(ウ)「あすの Kyoto・地域創生フェスタ」

2015年11月23日京都府立植物園で行われた「あすの Kyoto・地域創生フェスタ」のプログラムに、平安女学院から30数名の学生・生徒が参加しました。

(2) 高大連携教育事業

2015年度に取り組んだ高大連携教育授業は、次のとおりです。

- ア. 平安女学院高校アグネスコース
 - …英語(火曜4限、担当/Michael Pavoni 非常勤講師)、 幼児教育・初等教育の基礎(金曜5・6限、担当/岩渕教授、山岡(広)教授)
- イ. 平安女学院高校立命館コース…中国語授業、週2回(5コマ)余佳講師
- ウ. 平安女学院高校幼児教育進学コース2年生が、「健康の科学(担当/宮脇)」を科目 等履修生として受講(子ども教育学部・短期大学部に入学後は修得単位として認定)。
- 工. 大阪府立槻ノ木高校… (子ども学部教員)

(3) 高槻市地域子育て支援拠点事業ひろば型 平安女学院大学「どんぐりの森」

- **ア**. 大学校舎の一室を開放し、乳幼児(0歳~3歳)と、その保護者を中心に、地域の方々が楽しく集い、子育ての情報を交換できる場として開設。その様子は、学院ホームページ上で写真をメインとした「どんぐり日記」にて公開しています。
- **イ**. 子育て経験があり、保育の現場で働いてきたスタッフ 2~3 名が常駐。乳幼児の心身の発達・衣食住・遊び絵本や玩具にかかわる専門知識を持つ大学教員による講習会等のほか、外部講師によるリトミック・タッチセラピー・ベビーマッサージなどの講座を毎月設けて、親子のふれあいの場を提供しています。
- **ウ**. 幼児教育、保育及び福祉の専門職を目指す子ども教育学部生や保育科の学生たちも「おねえさんとあそぼう」「こどもまつり」などの行事に参加、運営を手伝うことで学ぶ機会ともなっています。

工. 実施状況 (2015年度)

月	開館日数	利用者(子供)	月	開館日数	利用者(子供)
4	2 1	157人	10	2 1	224人
5	1 8	135人	11	1 9	188人
6	2 2	224人	12	1 9	201人
7	2 2	199人	1	1 9	190人
8	2 1	196人	2	2 0	258人
9	1 9	183人	3	2 2	238人

(4) 就職支援・卒業後の状況 (就職・進学)

「就職活動支援体制の整備と強化」

2016年4月30日現在、大学・短期大学部ともに内定率は100%となり、4年連続達成となりました(分母は、就職希望学生数)。子ども学部で90.1%、保育科で97.4%の卒業生が、資格を生かして専門職についています。

(5)後援会との連携

ア. 後援会助成金

就職活動支援として「学生就職活動対策費」150万円、「就職対策講座費」140万円ををいただた他、冬の風物詩となった両キャンパスのアグネスイルミネーションにお

いても、LEDライトの増設及び交換費用を援助いただいています。

(ア) 学生就職活動対策費

a. 職業適性検査受検料

- b. リクルートメイクアップ講座料
- c. 筆記試験対策講座受講料
- d. SPI試験対策講座受講料
- e. 保育士·教員採用試験対策講座受講料

(イ) 就職対策講座費

- a. 公立教員合格指導のため、デジタル教科書及び小学校教科書指導書の購入
- b. 春休み短期集中ピアノレッスン外部講師への謝礼

イ. 保護者就職懇談会

京都キャンパスは 2016 年 2 月 11 日、高槻キャンパスは 2016 年 2 月 6 日、いずれも 13 時 00 分~16 時 00 分に行い、後援会役員を含み京都キャンパスでは保護者 32 名、高槻キャンパスでは保護者 50 名に参加いただきました。

(6) 文化創造センター

ア. キリスト教文化

2015 年度の年間テーマを『あなたがたの光を人々の前に輝かしなさい』(マタイによる福音書5章6節)と定めました。

かねてからの課題であった京都キャンパスでの礼拝を、 $5\sim7$ 月、 $10\sim1$ 月の各月 1回、聖アグネス教会において行いました。12 月はクリスマス礼拝、1 月は成人祝福を兼ねました。

また、昨年度(2014年度)に引き続いて、関西圏の聖公会関係学校6校と連携して「平和を祈る千羽鶴を広島に!」の取り組みを継続しました。

アグネス寮では、各行事や月2回の晩祷によって学生との交流を深めています。

(ア) 2015 年度の年間特別礼拝と行事

a. 大学及び短期大学部

4月7日	入学感謝、始業礼拝(京都)	12月13日	クリスマス・カンタータ
4月8日	月 8 日 入学感謝、始業礼拝(高槻)		教職員クリスマス礼拝
6月11日	花の日礼拝	1月5日	新年賀詞交歓会
10月31日	10月31日 大学祭開会礼拝		成人祝福感謝礼拝
11月5日	11月5日 逝去者記念礼拝		卒業礼拝
11月18日	クリスマス・カンタータ発会式		

b. 聖アグネス寮

3月31日	入寮式 (2015年)
12月5日	クリスマス礼拝、祝会
3月15日	退寮式 (2016 年)

c. 附属幼稚園児のための礼拝

6月10日	花の日礼拝
10月28日	収穫感謝祭
11月19日	幼児祝福式
12月12日	クリスマス礼拝・キャロリング

%4月~9月は年長組、10月~3月は年中・年長組が月2回、聖アグネス礼拝堂においてチャペル礼拝を行う。

(イ) 2015 年度のチャペルトーク (特別講話)

月日	担当教員	テーマ
5月13日	西尾准教授(子ども教育学部)	ちょっと楽しくなっちゃう「ちょいレク」
5月27日	Arsen 講師(子ども教育学部)	キブツの生活
11月9日	中池准教授(国際観光学部)	6 歳からのプログラミング教育 - 義務教育・それとも習い事
11月5日	森助教(保育科)	わたしとキリスト教
11月26日	山本准教授(国際観光学部)	ようこそアロマの世界へ

イ. 国際言語文化

(ア) セメスター留学

2015 年 4 月 8 日に募集説明会を開催しましたが、2015 年度のセメスター留学参加者はありませんでした。なお、セメスター留学制度は 2015 年度で終了し、国際観光学部の語学留学プログラムに注力することとなりました。

(イ) 資格試験 TOEIC IP (Listening/Reading)

第1回	5月9日	受験者/8名	監督/ 黒井教授
第 2 回	7月22日	受験者/12名	監督/ 森教授
第 3 回	11月4日	受験者/39名	監督/吉岡教授、黒井教授

(7) 2015 年度施設設備関係整備事業

ア・更新及び修理関係

- (ア) 食堂の位置変更及びリニューアル工事 (京都)
- (イ) 図書館の位置変更及びリニューアル工事(京都)
- (ウ) 有栖館改修工事(青天門、長屋門、主屋玄関、板塀、中庭外壁)(京都)
- (エ) エレベーター籠吊りロープ交換(京都)
- (オ)トイレ改修工事(高槻)
- (カ) 空調設備の取替(高槻 9201 情報処理演習室A)
- (キ)ウイリアムズホール(体育館)「舞台幕一式および後部暗幕」、「舞台照明調光設備」、 「音響ミキサー」の取替(高槻)
- (ク) 食堂厨房「熱風消毒保管機」、「自動食器洗浄機」の取替(高槻)
- (ケ) 正門改修工事(高槻)
- (コ) チャプレン室にエアコン設置(高槻)

イ. 主な点検及び検査

(ア)消防設備法定点検(京都 2015 年 8 月 11 日、高槻 2016 年 3 月 9 日・11 日・12 日)

- (イ) 昇降機定期検査(高槻 2015 年 10 月 14 日)
- (ウ) 受電設備法定点検(京都、高槻、アグネス寮 2015年12月26日)

(8) 現状の課題・これからの取組み

ア. 入学者の確保

(ア) 入学者の確保が最大の課題です。

①2016 年度の在籍者数は、大学で若干増加したものの、収容定員充足率は 64%と低い。②短期大学部では大きく新入生数が減少し、定員充足率は 17%減少の 64%にまで低下しました。

また、③退学率を抑えるための丁寧な学生・履修指導も求められています。

(イ)対応としては、オープンキャンパスや高校および会場説明会などで、①高い就職率(子ども教育学部、保育科では専門職への就職割合)、②京都の街全体をキャンパスとした実地学習、③子ども教育学部及び保育科の充実した実習を訴求する他、④地元での認知度を向上のため、交通広告や市中での広告掲出を計画しています。(ご参考)2016年度在籍者数 (2016年5月1日現在)

	2016 年度	定員充足率	2015 年度	前年度比増減
国際観光学部(うち新入生)	255名(58名)	67%	251名(56名)	+ 4名(+2名)
子ども教育学部 (うち新入生)	236名(47名)	62%	236名(57名)	0 名(-10名)
大 学 計 (うち新入生)	491名(105名)	64%	487名(113名)	+ 4名(+8名)
短期大学部保育科(うち新入生)	129名(57名)	64%	162名(76名)	-33名(-19名)

イ、教育内容の充実

- (ア) 行政と連携したインターンシップやボランティア活動などの体験学習によって現場指導力を高めます。国際観光学部では、「京都旅館宿泊プロジェクト」「ハイウェイテラス京たんば関連事業」「修学旅行生ガイド」など地域と連携した実地学習を通じて「社会人基礎力」を高めます。
- (イ)2016年3月卒業生の内、教員免許や保育士資格を生かして専門職に就いた学生が、 子ども学部90.1%、保育科97.4%と高く、、その実績を積み重ねていきます。
- (ウ) 国際観光学部外国語特修コースでの1年間の海外語学留学、子ども教育学部のキッズイングリッシュ研修を継続し、「グローバル人材」の育成を図ります。さらに、大学祭のほか、クリスマス・カンタータなど学生が主体となる行事を通じて、「社会で役に立つ人」「必要とされる人」を育てます。

ウ. 教育環境の整備

- (ア) 京都キャンパスでは、食堂および図書館の大巾リニューアルにより、魅力あるスペースで学生の満足度を高めています。また、教室のプロジェクター及びブルーレイディスクプレーヤーを更新し、学習環境の改善に努めます。
- (イ)高槻キャンパスでは、2015年度にトイレ改修、レッスン室のピアノ更新、教室の 視聴覚機材など学生の学習や日常生活に関わる部分について改善を図りました。ト イレ改修は 2011年、2015年度に実施し、2016年度は外来利用が多い6号館(図書 館)と8号館(体育館に隣接)を予定しています。
- (ウ) 図書館の一部スペースを利用して、ラーニング・コモンズの設置を検討します。

(エ) 高槻キャンパスでは、キャンパス内にバス停を新設する予定です。

エ. 就職率100%の継続

引き続き就職率 100% (分母は、就職希望学生数)を達成します。国際観光学科では、専門的知識を生かした観光関連業種、子ども学科・保育科では、教員免許や保育 士資格を生かし、公立の小学校、幼稚園、保育所への就職実績の向上を目指します。

(9)資料編

ア. 在籍者数 (2015年5月1日現在)

(ア)大学 ※2015年4月より「子ども教育学部 子ども教育学科」に名称変更

学 部	学 科	1年次	2 年次	3 年次	4年次	合計
国際観光学部	国際観光学科	56	65	67	63	251
子ども教育学部	子ども教育学科	57	52	79	48	236
合	計	113	117	146	111	487

(イ) 短期大学部

学 科	1 年次	2 年次	合計
保育科	76	86	162

イ. 卒業者数 (2016年3月31日現在)

学部) 건축 조기	卒業者数		
学部	学 科	9月	3 月	
国際観光学部	国際観光学科	8	53	
子ども学部	子ども学科	0	46	
短期大学部	保育科	0	84	
合	計	8	183	

ウ. 免許・資格等取得者数 (2016 年 3 月 31 日現在)

(ア) 子ども学部 子ども学科

幼稚園教諭一種免許状	小学校教諭一種免許状	保育士資格
43	36	40

(イ) 短期大学部 保育科

幼稚園教諭二種免許状	保育士資格
79	78

工. 授業料・入学金等(2015年4月1日現在)

(ア) 平安女学院大学

入学金	(入学時のみ)	250,000円
授業料	(年額)	980,000円
教育充実費	(1年次年額)	170,000円
	(2年次以降年額)	280,000円
入学検定料		35,000円
休学在籍料	(1年休学)	60,000円
	(半年休学)	30,000円

(イ) 平安女学院大学短期大学部

入学金	(入学時のみ)	250,000円
授業料	(年額)	930,000円
教育充実費	(1年次年額)	170,000円
	(2年次以降年額)	340,000円
入学検定料		35,000円
休学在籍料	(1年休学)	60,000円
	(半年休学)	30,000円

3. 中学・高等学校

(1) 中高の現況と概要

ア. 2016 年春の入学者は中高とも大幅増加

中学では、5年連続して入学者数、在籍者数が減少して、この5年でいずれもがほぼ半減となり、存続が問われる中で、2015年度が始まりました。

2015 年度の最重点課題は、次の2点としました。①中学入学者数の減少傾向に歯止めをかけること。②高校入学者数は2014 年を底に、2015 年 4 月から、反転した勢いを維持すること。対策として、「通わせたい学校」の「見える化」の取組みを強化しました。具体的には、①生徒の活躍する姿を見られるオープンスクール。②特に中学生は近隣からの入学が多いため、近隣地域でのイベントへの中高生の積極参加。③英語、体操の小学生女子を対象としたジュニア教室の開催等です。

結果、2016 年春の入学生は中学 55 名で対前年比+24 名、高校 156 名と対前年比+20 名となり、高校では 11 年ぶりに 150 名を超える入学生数となりました。

イ. 日常の教育活動でも注目を集める成果が多数

(ア) クラブ活動

- ・体操部が器械・新体操ともにインターハイ出場。
- ・吹奏楽部が京都府大会で金賞、8年ぶりに関西大会出場。
- ・京都府英語スピーチ大会では入賞者 5名のうち2名が本校生、うち1名は近畿 大会代表に選出。

(イ) 進学実績

- ・立命館コースは希望者全員が立命館大学に進学。
- ・エクスパート・ステップ・特進(ES)コース1期生は国公立、難関私大など 多くの生徒が第1志望校に合格。

(ウ) マスコミへの頻出

- ・4月 朝日新聞「まなビバ」(学校紹介シリーズ)
- 7月 NHK「あさイチ・戦後 70 年企画」、2月 NHK Eテレ「Rの法則」
- ・10 月 京都新聞等「主権者教育」

ウ. 教育力向上のための不断の努力を積み重ねる

英語教育を始め、時代が求める教育内容、授業方法を熟達するための研修会を 多数開催し、教育活動の充実を図りました。

とりわけ、アクティブラーニングについて共通理解を図り、実践に生かす研修を 繰返し実施。また、新任教職員対象の研修を毎月実施。

エ. (ご参考) 2016 年度在籍者数 (2016 年 5 月 1 日現在) ⇒中高 600 名体制へ

	2016 年度	2015 年度	前年度比増減
中学校(うち新入生)	124名 (55名)	121名 (31名)	+ 3名(+24名)
高等学校(うち新入生)	392名(156名)	337名(135名)	+55名(+21名)
合計 (うち新入生)	516名(211名)	458名(166名)	+58名 (+45名)

(2) 主な教育活動や行事

ア. 主な行事

- (ア) 芸術団体鑑賞(6月6日)わらび座ミュージカル「ジュリアおたあ」
- (イ) 中高合同体育祭(6月12日 於:島津アリーナ京都)537名の来場
- (ウ) 文化祭 (St. Agnes'Festival) (9月3~5日)
- (エ) 収穫感謝礼拝(11月12日)吉村誠司氏(災害支援NGO代表)の講演
- (オ) 第82回クリスマス・カンタータ (12月19日) 約700名が来場、クリスマス献金239,879円は国内外15団体へ寄付

イ. 修学旅行・研修旅行

期間	名称	行先	
7月13日~7月28日	高 2 立命館コース語学研修 (Trinity Anglican School)	オーストラリア (ケアンズ)	
10月27日~11月3日	高 2 アグネス I・E S・幼児 教育進学コース修学旅行	ニュージーランド (オークランド)	
11月3日~11月6日	中 3 修学旅行	グアム	

ウ. 中学校行事

- (ア) 合唱コンクール (11月19日) 開催。
- (イ) 第2回ライムタイムカルタ大会 (St. Agnes' Ryme-Time Carta) (1月28日)
- (ウ) レクリエーション大会(2月12日・中学生徒会主催)
- (エ)農業実習(中1)を年間4回実施。
- (オ) インターンシップ (中2・職業体験学習:7月13・14日、8月3・4日) を実施。
- (カ) その他:ケータイ教室(中1)、薬物乱用防止教室(全校生)、校外学習:祇園祭見学(中1)、京都市動物園見学(中1・2)、川口居留地見学(中3)ほか。
- (キ) ビブリオバトル全校大会(10月17日)

中高ともにクラス代表者が、各自個性的に「おすすめ本」を発表。

エ. 幼児教育進学コース行事

- (ア)「幼教フェスタ Go ahead」(学習発表会、11月21日)。
- (イ) 幼稚園・保育所見学観察実習

オ. 18 歳選挙権を見据えた取り組み

2016年の参議院選挙から選挙権年齢が 18歳に引下げられるため、高校3年生対象の人権学習会(10月1日)では京都選出の国会議員4人を招き討論会を開催。

(3)施設・設備関係整備事業

- ア. 平安女学院校友会教育施設設備助成:学校施設備品、図書館用図書資料、キーボード、体育用備品などの購入・更新のため活用。
- **イ**. 中高校舎各施設の主な改修・整備事業:校舎内生徒用トイレ5箇所の改修、地下食 堂洗面台改修、4号館屋上防水工事などを実施。

(4) 高大連携教育事業

ア. 平安女学院大学・同短期大学部との連携

- (ア) アグネス総合進学コース I 類:3年生選択科目として開講
 - 「英語」(通年:国際観光学部非常勤講師・M.パボーニ)、「幼児教育・初等教育の基礎」(4~9月:短期大学部保育科教授・岩渕善美、10~3月:子ども教育学部教授・山岡広和)。
- (イ) 幼児教育進学コース: コース授業科目についての非常勤講師を次の通り委嘱「子ども文化」(短期大学部学部長、本校副校長兼任・磯野眞紀子)、「子どもの発達と保育」(同保育科助教・森希理恵)。
- (ウ) 幼児教育進学コース:2年生対象に平安女学院大学短期大学部集中講義「健康の科学」(保育科助教・宮脇千惠美)を高大連携科目として開講。

イ. 立命館大学との連携(立命館コース)

- (ア) 1年:立命館大学院生、ブリティッシュコロンビア大学(BCU)学生による英語を聞く、話す力をつける英語授業プログラム(TESOL プログラム:7月21~28日)やキャリアセンター職員による進路学習会(1月28日)。
- (イ) 2年:0IC(大阪いばらきキャンパス)見学、進路学習会のほか、高大連携科目として文学部教員による特別授業及びフィールドワーク。
- (ウ) 3年:立命館大学文学部支援授業(1学期)、文学部アカデミックプログラム(2学期・文学部希望者のみ)、入学前教育(3学期)。

(5) 進学実績向上に向けた取り組み

ESコースでは補習授業のほか春・夏の学習合宿(8月19~23日: クレフィール湖東、3月22~25日: 関西セミナーハウス)を実施。

(6) 国際交流

「姉妹校交流(隔年で訪問・受入を実施)」

- アイバンホー・ガールズ・グラマースクール交流訪問(Ivanhoe Girl's Grammar School、オーストラリア・アイバンホー、7月24日~8月8日)生徒15名(中学9名、高校6名)、付添教員2名が訪問。
- **イ**. 聖ウルスラ・カレッジ来校交流 (オーストラリア・ヤップーン、1月9日~14日) 生徒14名、教員3名が来校。
- **ウ**. 単位認定留学:1名(高2、2015年8月9日~2016年6月、アメリカ合衆国)。
- エ. 長期留学生受入:1名(2015年8月25日~2016年6月19日)。スイスより留学生1名を受入。高1~2年の各クラスに参加。本校生徒宅へのホームステイ、本校生徒と同じ授業のほか日本語教育プログラムの受講参加。

(7) 生徒・教職員による地域連携・交流活動

近隣地域の商店街に出向き、部活動等の発表や行事・催しへの参加を通じて地域住

民との交流を深め本校の知名度向上に貢献。

日時	商店街名	行事名	参加	11クラブ	
4月11日	新大宮	地域催事	筝曲	コーラス	
4月19日	三条	春季祭	ハンドベル	コーラス	
7月25日	新大宮	夏祭り	コーラス	東日本実行委員 幼児教育コース	
10月23日	大将軍	妖怪仮装行列・妖怪 オブジェ製作協力	美術	美術選択生徒	
10月25日	千本・西陣	商店街催事	ボランティア ほか		
10月31日	新大宮	ハロウィンパレード	バトン 吹奏楽 高3有志		
10月31日	堀川	地域催事	ハンドベル		
11月8日	千本西陣	地域祭	筝曲 有志(高3)		
12月23日	新大宮	クリスマスキャロル	高 3 有志		
1月23日	上京児童館	地域合同コンサート	高 3 有志		

(8) ジュニア英語教室とジュニア体操教室の開講

- ア. 2015 年度より小学4年生以上女子を対象に毎週土曜日に本校英語科教員による 英語教室を開講。体験教室参加者は延べ30名、会員数は19名(2016年3月現在)。
- イ. 前年度より開催している体操教室(器械体操・新体操)の会員数は順調に増え、2015年度体験教室参加者は延べ21名、会員数は33名(2016年3月現在)。

(9) 東日本大震災被災地応援実行委員会の活動

委員会発足当初より念願であった生徒による被災地訪問が実現。高校3年生9名が 夏休みを利用し3泊4日で石巻・女川・南三陸・気仙沼・陸前高田の被災地を訪問、 3つの仮設住宅や仮設店舗に京都から持参したお土産をお届けし、交流を深めました。 4年半の歳月を経ても復興とは呼びにくい現実を再確認しました。

(10) 卒業後の進路状況

- ア. 立命館コースは希望者全員が立命館大学に進学。
- **イ.** 1期生となるESコースでは国公立大学へ2名が進学。
- **ウ**. アグネスコースでは指定校推薦による大学進学者が多い中、立命館大学へAO・ 一般入試で合格を決め2名が進学。
- 工. 平安女学院大学へは国際観光学部6名、子ども教育学部5名、計11名が進学。

(11) 今後の課題とこれから取り組む事業等

- ア. 2016 年度は、年度内での完了を目途に校舎耐震改修工事を実施します。 また、工期中の仮校舎での教育活動がスムーズに進められるよう万全を尽くします。
- **イ**. 来校者のデータ蓄積と緻密な分析による合理的、かつきめ細やかな対応で、引き 続き安定的な入学者の確保に取り組ます。

- **ウ**. 生徒・保護者の満足度がランクアップするように更なる努力をします。
 - (ア)「すべての生徒にわかる授業」を提供し、「学ぶ意欲と喜びを体感できる授業」 を行うために、アクティブラーニング等の導入により、授業力・教育力を向上さ せます。
 - (イ) 建学の精神を具現化させる教育実践を通して優れた人格の形成に努め、「なり たい自分|を実現させる進学指導を行い、志望校への進学率の向上を目指します。
 - (ウ) 地域から支持される学校づくりのために生徒のボランティア活動や学外活動 に積極的に取り組みます。
 - (エ)教育相談部の活動が公益財団法人京都私学振興会「第 11 回京都私学振興賞Ⅱ」 (特色ある教育計画を実施して成果をあげている研究グループまたは学校に対 する賞) に受賞決定したことは、教育の質の向上に繋がるものです。「チーム学 校」として新たな取組をすすめ、将来的には「セーフティプロモーションスクー ル (SPS)」(学校安全推進校)認定取得を目標とします。

(12) 資料編

ア. 在籍者数(2015年5月1日現在)

(ア) 高等学校

()内は前年比

	1年		2年		3 年		計	
	クラス 数	人数	クラス 数	人数	クラス 数	人数	クラス 数	人数
アグネスⅠ類	2	46 (+ 5)	2	41 (+1)	2	39 (+1)	6	126 (+7)
E S	1	15 (+ 6)	1	8 (-6)	1	13 (+0)	3	36 (0)
幼児教育進学	1	14(- 4)	1	18 (+18)	_		2	32 (+14)
立命館	2	61 (+28)	1	33 (-16)	2	49 (-3)	5	143 (+9)
合 計	6	136 (+36)	5	100 (-3)	5	101 (+2)	16	337 (+30)

(イ) 中学校 ※中学1年はGS+、RS+の合同クラス () 内は前年比

	1年※		2 年		3 年		計	
	クラス 数	人数	クラス 数	人数	クラス 数	人数	クラス 数	人数
GS+コース	1 1 1 1	14(-5)	1	25 (- 2)	1	18 (-12)	3	57 (-19)
R S+コース	1 %	17(-2)	1	14 (-10)	1	21 (- 6)	2	52 (-18)
ESコース	_	_	_	_	1	12 (+12)	1	12 (+12)
合 計	1	31 (-7)	2	39 (-12)	3	51 (- 6)	6	121 (-25)

イ. 2015 年度卒業生の進路一覧

(ア) 高等学校

			Ş			
	進	路	アグネス I 類	E S	立命館	計
`#:	大	学	31	10	46	87
進学	短其	月大学	3	0	1	4
,	専門]学校	4	0	1	5
	就	職	0	0	0	0
	その	他	1	3	1	5

(イ) 中学校

	進路	人数
進	平安女学院高校	51
Æ	他 高校	0
	その他	0
	合 計	51

合 計	39	13	49	101

(ウ) (高等学校) 主な大学の合格者数

大学	合格者	大学	合格者
平安女学院大学	21	京都産業大学	2
平安女学院大学短期大学部	0	龍谷大学	5
京都教育大学	1	近畿大学	1
京都府立医科大学	1	関西外国語大学	2
上智大学	1	同志社女子大学	3
立教大学	3	神戸女学院大学	1
共立女子大学	1	京都ノートルダム女子大学	2
立命館大学	48	大谷大学	1
同志社大学	5	甲南女子大学	2
関西大学	2	大阪芸術大学	2
関西学院大学	6	神戸女子大学	1

ウ. 生徒納付金(2015年4月1日現在)

		種別			中学校	高等学校	備考
入		学		金	100,000 円	100,000 円	入学時
施		設		費	20,000円	20,000 円	八子时
授		業		料	580,000円	580,000円	1~3年次年額
教	育	充	実	費	175,000 円	175,000 円	1~3 午扒午額

エ. 2015 年度のクラブ活動等の成果・表彰一覧表

(ア) 体操部

開催日	大会名	成績
5月2日~4日	京都市中学校春季総合体育大会	【新体操】団体 2 位、個人 1 位 J1 森本愛加 【体操競技】中学団体 1 位 ※7 年連続 15 回目 個人 1 位普光江彩和、2 位弘岡瑳耶
5月16 ~17日	京都府高等学校 総合体育大会 (南部ブロック)	【新体操】団体 1 位 個人 1 位成田結(高 1)、3 位茂木怜(高 1)、 3 位中川こころ(高 3) 【体操】チーム選手権 4 位 個人(種目別)3 位荒川紗季(高 1)、2 位佐藤美貴(高 2)
6月6 ~7日	京都府高等学校 体操競技 春季選手権大会	【体操競技】 個人選手権(種目別)5位佐藤(高 2) ※近畿大会・インターハイ 出場決定(35年ぶり) 【新体操】団体1位 ※近畿大会・インターハイ出場決定(4年連続)
7月19、20、 22日	京都市中学校 夏季総合体育大会	【新体操】団体優勝 個人:4位J1森本
7月25日	京都ジュニア 新体操選手権大会	【新体操】ジュニア団体優勝
7月26日	京都府民総合体育 大会体操競技選手 権大会	【体操】個人 2 位普光江(中 2)、2 位荒川(高 1)、 3 位作山小夏(高 2)、優勝 由利麻莉華(高 3)

開催日	大会名	成績
7月27日	京都府民総合体育 大会新体操競技選 手権大会	【新体操】団体 優勝Aチーム、3位Bチーム 個人優勝木村遥伽(中3)、2位小林成美、3位中川(高3)
7月28 ~29日	第 68 回京都府中学 校総合体育大会	【新体操】団体2位、個人4位森本
9月27日	京都府私学大会	【高校 体操】団体1位 個人1位佐藤 【中学 体操】個人(種目別)1位普光江、3位小野華佳
10月25日	第 17 回ヒマワリカップ体操競技大会	【高校】個人2位 佐藤 【中学】個人1位 普光江
11月3日	京都市中学校体操 秋季大会	個人2位 普光江
11月7 ~8日	京都府高等学校 新人選手権大会	【新体操】団体1位Aチーム、3位Bチーム
11月8日	京都市中学校 新体操新人大会	【新体操】団体 1 位 個人 2 位 森本
11月15日	京都新体操クラブ 選手権大会	【新体操】チーム高等学校3位 個人種目別(ジュニア)ロープ2位森本、 (シニア)ボール3位宮地星詞留
3月22 ~23日	第2回 AGG ジャパ ンカップ (ジュニア)	本選 2 位 平安女学院中学校

(イ)吹奏楽部

開催日	大会・行事名・内容など
8月5日	京都府吹奏楽コンクール高等学校小編成の部 金賞 ※京都府代表に選出、関西コンクール出場決定 (8年ぶり)
8月24日	関西吹奏楽コンクール高等学校小編成の部 銅賞
12月22日	KYOTO 中学高校生ソロコンテスト 2015 銀賞 (バスクラリネット) 高 1 片岡未玖
12月23日	第 40 回京都府アンサンブルコンテスト<中学校の部>管打八重奏 銅賞
12月22日	第 40 回京都府アンサンブルコンテスト<高校の部>金管五重奏 銀賞

(ウ)その他、生徒の活動など

行事名	成績・生徒氏名			
京都教育懇話会主催 高校生プレゼンコンテスト	テーマ「これからの日本に必要なこと」 優秀賞 高1中田愛			
第8回京都府高等学校 スピーチコンテスト	2位 高 3 福原正美 "Women and Science" ※京都府代表選出・近畿大会出場決定			
青少年読書感想文全国コンクール 京都府私立学校図書館協議会	高校 優秀賞 高2横川桃恋「青い眼がほしい」			
平成 27 年度中学生の「税についての作文」(国税庁・全国納税貯蓄組合連合会主催)	京都府納税貯蓄組合総連合会会長賞 中 3 北浦有紗			

4. 大学附属幼稚園

(1) 現状と概要

ア. 教育時間

曜日	教育時間帯	時間
月・火・木・金	9:00~14:20	5 時間 20 分
水	$9:00\sim12:20$	3 時間 20 分

イ. 教育内容

本学の建学の精神であるキリスト教を基本として、幼児の健やかな成長を願い、 遊びを通して、幼児期にふさわしい体験が豊富にできるような指導を展開しています。

ウ. 行事

- (ア) アグネス夏祭り…8月23日に幼稚園にて開催しました。
- (イ) 運動会…10月17日大学グランドにて行いました。
- (ウ) クリスマス礼拝…12月12日5歳児ページェントによる礼拝、14日サンタクロースを招いて祝会、同日夕方に燭火礼拝およびキャロリングを行いました。

(2)地域交流と子育て支援

- **ア. こいのぼりフェスタ 1000**…こいのぼりフェスタ 1000 推進協議会主催の催しに、 5歳児が製作したこいのぼりを出展しました。
- **イ. ミス・ブール記念ホームの慰問**…花の日の一環として、5歳児が慰問に出かけ、歌を歌ったりジャンケンを一緒しました。
- **ウ. 高槻アート博覧会**…高槻アート博覧会実行委員会主催の巨大絵画アーケード展 (11月1日~27日)に出展、スマイル賞を受賞しました。
- **エ. 園庭開放**…毎月第2・4火曜日に園庭を開放し、年間525名(子供人数)が来園されました。

オ. 未就園児親子登園クラス(てんしぐみ)

毎週金曜日に実施しています。15組の親子が、年間41回登園しました。

開室日	毎週金曜日 (通常保育期間中)
時間	10:00~11:30
場所	未就園児保育室
料金	入会金 3,000 円、月額 2,000 円

カ. 中学生職業体験受け入れ…職業体験の中学生 11 名を受入れました。

(3) 大学との交流

ア. 実習生の受け入れ

- (ア)子ども学科・短期大学部保育科から16名の実習生を受け入れました。
- (イ) 平安女学院高校幼児教育進学コースから9名の実習生を受け入れました。

イ. 学園祭への参加

オープニングで「昆虫行進曲」のダンスを、希望者約50名で踊りました。

ウ. クリスマスカンタータへの参加

5歳児が聖歌隊の衣装を着て、聖歌を2曲歌いました。

(4) 園外保育

- ア. 遠足…5月21日に万博記念公園、10月26日に三島江河川敷公園に出かけました。
- イ. キャンプ…7月20・21日に5歳児が、宇治YMCAリトリートセンターで一泊保育。
- **ウ. 雪遊び**…2月16日に、六甲山スノーパークで雪遊び。

(5)預かり保育

2015年度から、預かり保育の時間を延長、朝8時から夜7時まで開園。

ア. 2015 年度利用状況

月	保育日数	人数	月	保育日数	人数	月	保育日数	人数
4 月	16 日	65 人	8月	15 日	74 人	12 月	18 日	136 人
5月	18 日	92 人	9月	19 日	120 人	1月	18 日	126 人
6 月	22 日	150 人	10 月	21 日	151 人	2月	20 日	178 人
7月	20 日	125 人	11 月	20 日	149 人	3 月	23 日	142 人

イ. 預かり保育時間

曜日	月~金曜日(平日)	長期休暇中(夏・冬・春休みの平日)
時間	8:00~9:00、保育終了~19:00	8:00~19:00

(6) 今後の課題・これから取組む事業の概要

- **ア**. 園庭遊具の塗り替え、自然観察林のツリーハウスの補修、および未就園児親子登園 クラスの保育室を改修し、保育環境を整えます。
- **イ**. 未就園児親子登園クラス1コースを2コースに増やし、子育て支援に取り組みます。

(7)資料編

ア. 保育料

科目	金額(月額)	金額 (年額)
入園料		100,000円
保育料	21,000円	252,000円
教育充実費	5,000円	60,000円
計	26,000円	412,000円

イ. 預かり保育料

27						
ji	通常保育	長期休	暇期間			
時間	料:	金	時間	料金		
144 旧	午後保育	午前保育	144 [日]			
8:00~9:00	3 0 0	3 0 0	8:00~ 9:00	3 0 0		
保育終了後~16:00	6 0 0	1, 000	9:00~12:00	8 0 0		
~17:00	8 0 0	1, 200	12:00~16:00	1,000		
~18:00	1, 100	1, 500	\sim 17:00	1, 200		
~19:00	1, 400	1,800	~18:00	1, 500		
月極め	15,	0 0 0	~19:00	1, 800		
			8月のみ月極 め	20,000		

Ⅴ 財務の概要

1. 2015 年度の決算概要

2015 年度決算は、経常的な収支状況を示す「経常収支差額」は、55 百万円の黒字となりました。 この「経常収支差額」に臨時的な収支状況を示す「特別収支差額」を加えた「基本金組入前当年 度収支差額」(旧:帰属収支差額)は、+128 百万円となり、良好な決算でありました。

- (1) 収入では、その 65%を占める学納金が大学・高校生の増加を主因に 2010 年度の水準まで回復し、5年ぶりに 12 億円台の 1,225 百万円となりました。また、特別収入として、現物寄付 76 百万円(土地 60 百万円、絵画 15 百万円他)がありましたので、「事業活動収入」(旧:帰属収入)は、6年振りの高水準である 1,879 百万円となりました。
- (2) 支出では、「管理経費」が初めて2億円割れの199百万円になる等、抑制に努め、「人件費」 1,008百万円、「教育研究経費」519百万円等を含めた「事業活動支出」(旧:消費支出)は、 1,751百万円と低水準を維持し、収支差+128百万円を確保することができました。
- (3)資金収支は、収入総額2,137百万円に対し、支出総額2,175百万円で38百万円の支出超となりました。これは、学納金収入は増加したものの、借入金返済505百万円に対して、借入金調達を324百万円に止め、借入の圧縮を図ったことによるものです。
- (4) 2016年度は、大きな事業として中学高等学校校舎の耐震改修工事を計画しております。

2. 2015 年度の決算内容

(表1)は「事業活動収支計算書」、(表2)は「資金収支計算書」です。いずれも科目は大科目で表示しています。それぞれの計算書を企業会計に当てはめますと、「事業活動収支計算書」は「損益計算書」、「資金収支計算書」は「キャッシュフロー計算書」に該当します。

(1)「事業活動収支計算書」(表1)

ア. 教育活動収支・・本業の教育活動の収支状況を表し、76百万円の黒字です。

- (ア)収入の部の合計は、1,802百万円です。
 - a.「学生生徒等納付金」は 1,225 百万円で、大学、短期大学部、高等学校、中学校、 幼稚園の学納金の合計です。
 - b.「手数料」は15百万円で、主たる収入は入学検定料です。
 - c. 「寄付金」は14百万円です。
 - d.「経常費等補助金」は 453 百万円で、国と地方公共団体等からの補助金です。
 - e.「付随事業収入」は 42 百万円で、京都学生用マンションや高槻アグネス寮費等です。
 - f.「雑収入」は53百万円で、主たる収入は教職員退職者に対する退職金財団からの交付金と退職給与引当金戻入額です。なお、「資金収支計算書」(表2)の雑収入には、退職給与引当金戻入額が算入されないので、差異があります。
- (イ) 支出の部の合計は、1,726百万円です。
 - a.「人件費」は1,008百万円です。なお、「資金収支計算書」(表2)の人件費支出には、 退職金支出を算入するため金額に差異があります。
 - b.「教育研究経費」は519百万円です。学生や教職員の教育研究活動に要した経費です。
 - c.「管理経費」は199百万円です。庶務や財務等の法人業務や入試広報活動に要した経費です。なお、資金収支計算書(表2)の教育研究経費支出および管理経費支出には、 減価償却額が算入されないので差異があります。

イ. 教育活動外収支・財務活動による収支状況を表し、76百万円の黒字です。

「借入金等利息」は、23 百万円で、市中金融機関への借入金利息と学校債利息です。

ウ. 経常収支差額・経常的な収支状況を表し、55百万円の黒字です。

「教育活動収支差額」に「教育活動外収支差額」を加算した額です。

エ. 特別収支…臨時的な収支状況を表し、73 百万円の黒字です。

主たる収入は、「現物寄付」で土地の59百万円と絵画の15百万円です。 なお、「資金収支計算書」(表2)では、寄付金収入には、現物寄付金が算入されないので 差異があります。支出の「資産除却損」は、除籍図書です。

オ. 基本金組入前当年度収支差額(旧:帰属収支差額)・・毎年度の収支状況を表し、128 百万円 の黒字です。

「経常収支差額」に「特別収支差額」を加算した額です。

カ. 基本金組入…学校法人を維持するために必要な資産を継続的に保持するための組入額で、 本年度の組入額合計は、256百万円となりました。

「第1号基本金」は、土地、建物、構築物、教育研究用機器備品、管理用機器備品、図書および過年度未組入高の当期組入高があり、256百万円を組入ました。

「第4号基本金」は、支払資金として保持すべき資金で本年度の組入れはありません。

(2)「資金収支計算書」(表2)

ア. 収入の部

- (ア)「借入金等収入」は、市中金融機関からの長期借入3億円と学校債24百万円です。
- (イ)「前受金収入」は 222 百万円で、翌年度分の学生生徒等の授業料等です。
- (ウ)「その他の収入」は75百万円です。

大学では、競争的研究資金による諸事業に意欲的に取組んだ結果、日本学術振興会の「若手研究」1件が新規に採択されました。結果、当年度の採択数は、継続している研究も含め「基盤研究」3件と「若手研究」2件の5件です。これに加えて分担者として、9件の「基盤研究」で各研究課題に取組んでいます。

イ. 支出の部

- (ア)「借入金等返済支出」は505百万円です。
- (イ)「施設関係支出」は19百万円で、主な内訳は次のとおりです。 高槻キャンパス・中高校舎のトイレ改修工事、烏丸館空調工事、有栖館庭園整備 他
- (ウ)「設備関係支出」は34百万円で、主な内訳は次のとおりです。

ウイリアムズホール調光設備・舞台幕等一式、グランドピアノ・アップライトピアノ・ 電子ピアノ、食堂用熱風消毒保管機、中高非常用放送設備、液晶電子黒板、マイナンバー システムおよび会計システム・サーバーの更新、図書支出 他

2015年度 事業活動収支計算書 (表 1)

2015年4月1日から2016年3月31日

(単		円	

						,	(単位 千円)
		科目	予 算	決 算	差 異	2014年度 決算	2014年度決算 との差異
			1	2	①-2	3	2-3
		学生生徒等納付金	1, 214, 104	1, 225, 123	△ 11,019	1, 186, 795	38, 328
		手数料	15, 465	15, 391	74	16, 012	△ 62
		寄付金	15, 800	14, 414	1, 386	14, 358	5
	収	経常費等補助金	437, 550	452, 619	△ 15,069	456, 989	△ 4,37
	入の部	国庫補助金	132,000	140, 480	△ 8,480	123, 649	16, 83
		地方公共団体補助金	305, 400	311, 538	△ 6,138	332, 739	△ 21,20
	нь	その他補助金	150	601	△ 451	601	
教 育		付随事業収入	40,000	41, 921	△ 1,921	45, 924	△ 4,00
活		雑収入	48, 225	52, 856	△ 4,631	49, 268	3, 58
動		教育活動収入計	1, 771, 144	1, 802, 324	△ 31,180	1, 769, 345	32, 97
収支		人件費	1, 013, 415	1, 007, 549	5, 866	992, 063	15, 48
^		教育研究経費	522, 232	519, 384	2, 848	526, 457	△ 7,07
	支出	(うち、減価償却額)	(125,000)	(123, 822)	(1,178)	(123, 250)	(571
	<u>ш</u>	管理経費	200, 192	198, 706	1, 486	211, 455	△ 12,74
	部	(うち、減価償却額)	(15, 500)	(15,087)	(413)	(15, 567)	(△ 480
		徴収不能額等	1,000	149	851	1, 493	△ 1,34
L		教育活動支出計	1, 736, 839	1, 725, 787	11,052	1, 731, 468	△ 5,68
		教育活動収支差額	34,305	76,537	△ 42,232	37,878	38,65
	収	受取利息・配当金収入	600	1, 370	△ 770	821	54
教	入の	その他の教育活動外収入	0	0	0	0	
育活	部	教育活動外収入計	600	1, 370	△ 770	821	54
動	支	借入金等利息	22, 781	22, 705	76	19, 207	3, 49
外	出の	その他の教育活動外支出	0	0	0	0	
収支	部	教育活動外支出計	22, 781	22, 705	76	19, 207	3, 49
^		教育活動外収支差額	Δ 22,181	△ 21,335	△ 846	△ 18,386	△ 2,94
圣常収支	差額		12,124	55,202	△ 43,078	19,492	35,710
		資産売却差額	0	0	0	0	
	収	その他の特別収入	74,051	75, 585	△ 1,534	28, 545	47, 04
	入	施設設備寄付金	0	0	0	2, 500	△ 2,50
特	の部	現物寄付	74, 051	75, 585	△ 1,534	0	75, 58
別	пр	施設設備補助金	0	0	0	26, 045	△ 26,04
収		特別収入計	74, 051	75, 585	△ 1,534	28, 545	47, 04
支	支	資産処分差額	1,000	2, 532	△ 1,532	1, 929	60
	出の	その他の特別支出	0	0	0	0	
	部	特別支出計	1,000	2, 532	△ 1,532	1, 929	60
		特別収支差額	73,051	73,053	Δ2	26,616	46,43
【予備費】			0		0		
基本金 組	且入前当	当年度収支差額 (旧:帰属収支差額)	85,175	128,255	△ 43,080	46,108	82,146
甚本金組	l入額合	計	△ 213, 430	△ 256, 311	42, 881	△ 159, 706	△ 96,60
当年度収	支差額		△ 128, 255	△ 128, 057	△ 198	△ 113, 598	△ 14, 45
前年度繰	越収支	差額	△ 5,995,801	△ 5,995,801	0	△ 5,882,203	△ 113,59
翌年度繰	越収支	差額	△ 6, 124, 056	△ 6, 123, 858	△ 198	△ 5,995,801	△ 128, 05
参考)						Ţ	
事業活動	収入計	(旧:帰属収入合計)	1, 845, 795	1,879,279	△ 33, 484	1, 798, 711	80, 56
事業活動	支出計	(旧:消費支出合計)	1, 760, 620	1,751,024	9, 596	1, 752, 603	△ 1,57
		経常収入計	1,771,744	1.803.694	△ 31,950	1, 770, 166	33, 52
		経常収入計 経常支出計	1,771,744 1,759,620	1,803,694 1,748,492	△ 31,950	1, 770, 166 1, 750, 675	33, 528 △ 2, 182

(注記) 2014年度決算額を、法改正後の「会計基準」に読み替えをしています。

2015年度 資金収支計算書 (表2)

2015年4月1日から2016年3月31日まで

(単位 千円) 収入の部 支出の部 一 子 ① 差 異 ① - ② 算 決 算 算 決 ⁴ 差 異 3-4 科 目 科 学生生徒等納付金収入 1, 214, 104 1, 225, 123 △11,019 1,020,615 1, 014, 836 5, 779 収 15, 465 15, 391 教育研究経費支出 397, 232 395, 563 1,669 金 収 管 理 経 費 支 出 184, 692 入 14,800 14, 414 386 183, 616 1,076 借入金等利息支出 金 IJΖ 入 437, 550 452,619 22, 781 22, 705 △15,069 76 付随事業・収益事業収入 40,000 $\triangle 1,921$ 借入金等返済支出 41, 921 505,600 505,600 0 受取利息・配当金収入 施設関係支出 600 1,370 △770 28, 450 19,674 8,776 20, 425 24, 084 △3,659 関 係 支 出 53, 528 33, 860 19,668 入 等 収 入 320,000 324, 200 △4, 200 運用支出 750 720 金 収 207,631 221, 595 △13,964 他の支出 47, 308 54, 837 △7, 529 △14, 294 予 他の収 60, 501 74, 795 備 費 0 0 5,610 資金支出調整勘定 資金収入調整勘定 △252, 455 △258, 065 △ 35, 867 △ 56,037 20, 170 前年度繰越支払資金 △1 翌年度繰越支払資金 908, 429 761, 961 870, 503 △108, 542 908, 430 △58,827 支 出 の 部 合 計 入 部 合 計 2, 987, 050 3, 045, 877 2, 987, 050 3, 045, 877 △58, 827

(注記) 2014年度決算額を、法改正後の「会計基準」に読み替えをしています。

(3)「貸借対照表」(表3)

ア. 資産の部

固定資産と流動資産で前年度末に比べ△65 百万円減少し、7,654 百万円となりました。

イ、負債の部

前年度末に比べ△193 百万円減少し、2,336 百万円となりました。

ウ. 純資産の部(基本金+繰越収支差額)

前年度末に比べ128百万円増加し、5,318百万円となりました。

2015年度 貸借対照表 (表3)

2016年3月31日

							(単位 千円)
	資産の部				負債及び純資産の	部	
科 目	本年度末	前年度末	増減	科 目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	6, 732, 695	6, 745, 629	△ 12,933	負債	2, 336, 465	2, 529, 997	△ 193, 532
有形固定資産	6, 557, 243	6, 569, 566	△ 12, 323	固定負債	1, 798, 937	1, 716, 597	82, 340
土地	3, 409, 257	3, 349, 072	60, 185	長期借入金	850, 000	755, 000	95, 000
建物	2, 320, 724	2, 415, 345	△ 94,621	学校債	603, 700	580, 300	23, 400
その他の有形固定資産	827, 263	805, 149	22, 114	退職給与引当金	345, 237	381, 297	△ 36,060
特定資産	120, 000	120, 000	0	流動負債	537, 528	813, 400	△ 275, 872
その他の固定資産	55, 452	56, 062	△ 611	短期借入金	205, 000	505, 000	△ 300,000
流動資産	921, 699	974, 043	△ 52, 344	前受金	221, 595	227, 455	△ 5,859
現金預金	870, 503	908, 430	△ 37, 927	その他の流動負債	110, 933	80, 945	29, 988
その他の流動資産	51, 196	65, 614	△ 14, 417	純資産	5, 317, 930	5, 189, 675	128, 255
				基本金	11, 441, 788	11, 185, 477	256, 311
				第1号基本金	11, 185, 788	10, 929, 477	256, 311
				第4号基本金	256, 000	256, 000	0
				繰越収支差額	△ 6, 123, 858	△ 5, 995, 801	△ 128,057
合 計	7, 654, 395	7, 719, 672	△ 65, 277	合 計	7, 654, 395	7, 719, 672	△ 65, 277

(4)「財産目録」(表4)

2015年度の「正味財産」(「資産総額」 - 「負債総額」) は、5,318百万円となり、前年度末の正味財産5,190百万円に対し、128百万円増加しました。

財産目録(表4)

	科目			2016年3月31日
Ι.	資 産 額			
	1. 基本財産			
	土地			800, 698. 32㎡ 3, 409, 257千円
	建物			44, 487. 73㎡ 2, 320, 724千円
	その他の基本財産			827, 263千円
		基本財産	計	6,557,243千円
	2. 運用財産	****		
	現金及び預金			870,503千円
	引当特定預金			120,000千円
	その他の運用財産			106,648千円
		運用財産	計	1,097,151千円
	資 産 総 額			7,654,395千円
Ⅱ.	_ 負 債 額			
	1. 固定負債			
	長期借入金			850,000千円
	学校債			603,700千円
	退職給与引当金	***************************************		345, 237千円
		固定負債	計	1,798,937千円
	2. 流動負債			
	短期借入金			205,000千円
	前受金			221, 595千円
	その他の流動負債	***************************************		110,933千円
		流動負債	計	537,528千円
	負債総額			2,336,465千円
Ⅲ.	正 味 財 産 (資産総額	一負債総額	頁)	5,317,930千円

(5) 監事の監査報告書

監查報告書

平成28年5月16日

学校法人 平安女学院 理 事 会 御 中 (評 議 員 会 御 中)

私たちは、私立学校法第37条第3項に基づ《監査報告を行うため、 学校法人平安女学院の平成27年度(平成27年4月1日から平成28年 3月31日まで)の、学校法人の業務又は財産の状況について監査を行っ た結果、学校法人の業務又は財産に関し、不正の行為又は法令若しくは 寄附行為に違反する重大な事実のないことを認めます。

以上

3. 財務状況の推移

(1) 基本金組入前当年度収支差額(旧:帰属収支差額)の推移

										(単位	江:百万円)
	科	目		2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	前年比
事業活	活動収入	(旧:帰属収	(入)							-	
	学	納	金	1, 310	1, 263	1, 163	1, 100	1, 140	1, 187	1, 225	38
	補	助	金	490	485	425	406	441	483	453	△ 30
	寄 ()	付 内、現物寄付	金 r)	44 (14)	32 (5)	22 (3)	46 (25)	22 (8)	17 (1)	90 (76)	73 (75)
	事	業 収	入	38	42	41	39	42	46	42	\triangle 4
	そ	の	他	100	44	83	67	101	66	69	3
		計		1, 982	1,866	1,734	1,658	1,746	1,799	1, 879	80
事業活	事業活動支出(旧:消費支出)										
	人	件	費	1, 098	1,091	1,030	964	952	992	1,008	16
	教	育 研 究	費	442	413	453	455	513	527	519	△ 8
	管	理 経	費	246	232	223	226	214	212	199	△ 13
	借	入 金 等 利	」息	41	36	34	31	19	19	23	4
	そ	の	他	0	2	99	4	3	3	2	△ 1
	(内	計 內、減価償却額	額)	1, 827 (181)	1, 774 (146)	1, 839 (137)	1, 680 (135)	1, 701 (136)	1, 753 (139)	1,751 (139)	\triangle 2 (0)
基	基本金組入前当年度収支差額 (旧:帰属収支差額)			155	92	△ 105	△ 22	45	46	128	82



(2) 主要財務比率の推移 (評価 = △:高い方がよい ▼:低い方がよい)

<u> </u>			(11)		4 / 2 / 0 /		<u> </u>	. ,	
比 率		評価	2009 年度	2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度	2014 年度	2015 年度
人件費依存率	※ 1	▼	83. 8%	86.4%	88.6%	87. 6%	83. 5%	83.6%	82. 2%
人件費比率	※ 2	▼	55. 4%	58.5%	59.4%	58. 1%	54. 5%	55. 2%	55.9%
教育研究費比率	※ 2	Δ	22. 3%	22. 1%	26. 1%	27. 4%	29.4%	29. 3%	28.8%
管理経費比率	※ 2	▼	12.4%	12.4%	12.8%	13. 6%	12.2%	11.8%	11.0%
事業活動収支差額比率)		Δ	7.8%	4.9%	-6. 1%	-1.3%	2.6%	2.6%	6.8%
流動比率		Δ	185. 6%	193.8%	151.2%	57. 9%	107.5%	119. 7%	171. 5%
基本金比率	※ 4	Δ	89.0%	89.4%	89.9%	90.4%	93.9%	94. 7%	96. 1%

※1 分母は、学生生徒納付金です。 ※2 2015年度は、新算式による比率です。 (帰属収入→経常収入)

※3 2015年度より名称変更。 ※4 分母は、基本金要組入高です

4. 学校法人会計の概要と用語説明

(1) 学校法人会計基準の改正概要

学校法人会計基準は、平成25年4月22日文部科学省令により、学校法人の作成する計算書類等の内容がより一般にわかりやすく、かつ的確に財政及び経営の状況を把握できるものとなるように改正されました。

本年度(2015年度)以降の計算書類は、改正後の「学校法人会計基準」が適用されることになります。主な改正点は次の通りです。

- **ア.** 「資金収支計算書」では、活動区分ごとの資金の流れが分かる「活動区分資金収支計算書」 を新たに作成することになりました。
- 1. 従前の「消費収支計算書」は「事業活動収支計算書」に名称変更されました。

経常的収支(本業の収支を表す「教育活動収支」+財務活動の収支を表す「教育活動外収支」)と、臨時的収支(一時的、臨時的な収支を表す「特別収支」)に区分して、それらの収支状況が把握できるようになりました。

また、「特別収支」の後に毎年度の収支を表す「基本金組入前当年度収支差額」が新設されました。これは従前の「帰属収支差額」で計算書に表示することになりました。

- ウ. 「貸借対照表」では、保有する資産の調達源泉(他人資本・自己資本)を明確にするため、 旧基準の貸借対照表における「基本金の部」と「消費収支差額の部」を合わせて「純資産の部」 (自己資本)とし、その中で、「基本金」と「繰越収支差額」に分けて内訳を表示することと なりました。学校法人が作成しなければならない計算書類(財務3表)は次の通りです。
 - ○資金収支計算書 資金収支内訳表 人件費支出内訳表
 - ○消費収支計算書 消費支出内訳表
 - ○貸借対照表



○資金収支計算書 資金収支内訳表 人件費支出内訳表

活動区分資金収支計算書

- ○事業活動収支計算書 事業活動収支内訳表
- ○貸借対照表

(2) 計算書類 (決算書)

国または地方公共団体から経常費補助金の交付を受ける学校法人は、「私立学校振興助成法」の 定めにより「学校法人会計基準」に従って計算書類を作成し、公認会計士または監査法人による監 査を受けて所轄庁に届け出ることが義務づけられています。

「学校法人会計基準」に定められている計算書類は、「**資金収支計算書」、「事業活動収支計算書」、「貸借対照表」**の3表です。また、「私立学校法」により、これらの他に「**財産目録」、「事業報告書**」を作成することになっています。

ア. 資金収支計算書

- (ア)「資金収支計算書」は、学校法人の当該年度(4月1日〜翌年3月31日)の諸活動に対応する、全ての収入と支出の内容ならびに支払資金(現金預金)の収入・支出の顛末を明らかにするものです。
- (イ) 内訳として「資金収支内訳表」(学校法人、大学各学部別および大学計、短期大学部、高校、中学、幼稚園、総額の組織別資金収支を記載)、「人件費支出内訳表」(人件費について組織別に記載)の他、本年度より新たに「活動区分資金収支計算書」を作成することになりました。
- (ウ) 「活動区分資金収支計算書」では、「教育活動」(キャッシュベースでの教育活動の収支 状況)、「施設整備等活動」(当年度に施設設備の購入があったか、その財源が何だった か)、「その他の活動」(借入金の収支、資金運用の状況等、主に財務活動)ごとに資金の 流れを把握することができます。

イ. 事業活動収支計算書(従来の「消費収支計算書」を平成27年度より、名称変更)

- (ア)「事業活動収支計算書」は、学校法人の当該年度の収支状況を区分別に表す重要な計算書類です。収入と支出の内容を区分別に明らかにして、財務の健全性を表します。
- (イ) 収入と支出について、本業での収支を「教育活動収支」・その結果を「教育活動収支差額」、財務活動での収支を「教育活動外収支」・その結果を「教育活動外収支差額」、この2つの合計を経常的な収支として「経常収支差額」として記載します。
- (ウ) この後に資産売却や処分等の臨時的な収支を「特別収支」・その結果を「特別収支差額」、 以上全ての収入と支出の差額を「基本金組入前当年度収支差額」(従来の「帰属収支差額」 に相当)として記載します。さらに、「基本金組入額合計」、「当年度収支差額」、「前年 度繰越収支差額」、「翌年度繰越収支差額」と長期の収支バランスを示す項目が続きます。
- (エ) 脚注には、新たに「事業活動収入計」(教育活動収入+教育活動外収入+特別収入)、「事業活動支出計」(教育活動支出+教育活動外支出+特別支出)を記載します。
- (オ) 「事業活動収支計算書」は企業会計の「損益計算書」に類似し、営業利益、営業外損益、 経常利益、特別損益、当期税引前利益に該当します。
- (カ) 各収支の内容は次の通りです。

区 分	収 支	科 目						
	収入	学生生徒等納付金、手数料、寄付金、経常費等補助金、						
教育活動収支	42/	付随事業 収入、雑収入						
	支出	人件費、教育研究経費、管理経費、徴収不能額等						
教育活動外収支	収入	受取利息・配当金、その他						
教育伯勤乃収入	支出	借入金等支払利息、その他						
	収入	資産売却差額、その他(施設設備寄付金、現物寄付、施設設						
特別収支	42.7	備補助金、過年度修正額)						
	支出	資産処分差額、その他(過年度修正額)						

ウ. 貸借対照表

- (ア)「貸借対照表」は、年度末における財政状態を表したものです。学校法人の資産に対する 負債(他人資本)と純資産(基本金+繰越収支差額〈翌年度繰越収支差額〉)(自己資本) の額を明らかにします。
- (イ)資産は、「固定資産」と「流動資産」に分かれ、更に「固定資産」は「有形固定資産」の 次に「特定資産」(第2号基本金引当特定資産等)が新たに設けられ、「その他の固定資産」 と合わせて3つの中科目となります。
- (ウ) 基本金は、学校法人がその諸活動に必要な資産を継続的に保時するために維持すべきものとして、その事業収入の内から組入れた金額です。

第1号基本金	取得した固定資産の価額
第2号基本金	将来取得する固定資産に充てるために、事前に計画的、段階的に積み
第 4 万基平金	立てる金銭その他の資産の価額
第3号基本金	奨学基金等として継続的に保持し、かつ運用する金銭その他資産の価
用 の り 左 卒 立	額
第4号基本金	恒常的に保有すべき資金

工. 財産目録

貸借対照表の資産や負債について、具体的内容を表したものです。学校法人が所有する土地や建物の面積、図書の冊数などを知ることができます。また、財産目録は、「基本財産」(私立学校に必要な施設および設備またはこれらに要する資金)と「運用財産」(私立学校の経営に必要な財産)に区分して記載することになっています。



~登録有形文化財 旧有栖川宮邸「有栖館」の「青天門」と醍醐の桜~

現在、平安女学院大学がキャンパスの一部として使っている有栖館の「青天門」は、三井家総長の三井高保が1912年(明治45年)に自宅の門として新築したもの。その後、三井家の東京転居に伴い移築され、最後は放置に近い状態にあったものを1952年(昭和27年)に京都地方裁判所長官舎の表門として、当時の所長石田寿氏が現在地に移築しました。石田氏は有栖館で定例的に京都の文化人と交わりを持っており、その参加者の一人であった歌人の吉井勇氏が李白の詩から字を取って「青天門」と名付けました。

また、青天門の横にある大きな枝垂桜は、これも文化サロンの参加者の一人であった堂本印象画伯の知り合いであった醍醐三宝院の門跡岡田戒玉氏の快諾を得て、1952年3月に醍醐三宝院内にあった実生の桜を分譲移植したものです。

その後、十分な手入れできないままにありましたが、2008 年(平成 20 年)8月に平安女学院が有栖館を大学のキャンパスとして取得。11代目小川治兵衞氏に依頼し、抜本的な手入れを行い、蘇らせ、濃いピンクの花を大量に咲かせるようになったものです。

2015 年度 事 業 報 告 書

発行・編集 : 学校法人平安女学院 法人本部事務局

京都市上京区下立壳通烏丸西入五町目町172-2

電話 075 (414) 8155

http://www.heian.ac.jp

発 行 日 : 2016年5月24日